

Ονββ探索実験AXEL– 実験計画と大型試作機での測定結果 –

京都大 吉田 将 for the AXEL Collaboration



- Introduction
- Detector & Facility
- Recent result
- Summary

Introduction

✓ 0∨ββ✓ AXEL



二重ベータ崩壊… 2vモードと0vモード, 1回のβ崩壊は抑制



How to search for Ovβ分? $\left(T_{1/2}^{0\nu}\right)^{-1} = G^{0\nu} \left|M^{0\nu}\right|^2 \langle m_{\beta\beta} \rangle^2$ v交換に寄与するマヨラナ有効質量



ton-scale & BG-free Detector!!

<u>高圧XeガスTPC for 0vββ</u>

¹³⁶Xe: 0vββ候補核, Q-value = 2.458 MeV

良いところ

✓ エネルギー分解能

世界中で開発・探索が進行中 NEXT, PandaX-III, **AXEL**

- intrinsic 0.25% FWHM @Q-value, W=21 eV
- 読み出し→EL-process is better
- ✓ トラッキング
 - イベントトポロジーによる事象選別,背景事象
- ✓ 大型化しやすい
 - ¹³⁶Xeの濃縮方法は確立
 - 検出媒体 = 崩壊核

悪いところ

- ★ 放電しやすい
 - クエンチングガス→エネルギー分解能 **↓** (no EL-process)
- ★ 自己遮蔽できない
 - 容器や内部構造物からのγ線→背景事象

AXEL(A Xenon ElectroLuminescence detector)

Cockcroft-Walton Voltage multiplier for HV generation **ELCC** for energy & tracking

- ¹³⁶Xe for 0vββ nuclei
- Pure xenon gas TPC

VUV PMTs

for T₀ signal

 High pressure (6 to 8 bar)

> **Drift field cage** for uniform drift field

2019/12/06 MPGD&アクティブ媒質TPC合同研究会 @理研和光キャンパス 6

Project Roadmap

1 ton scale

100 kg scale

202?-

• 地下物理測定

10-L prototype 2014–2018

- ~0.05 kg @8 bar
- ELCCの原理検証
- 分解能評価≤356 keV



180-L prototype 2018-

- ~4.5 kg @8 bar
- 分解能評価@Q值
- 大型化のノウハウ

Detector & Facility

- ✓ ELCC
- ✓ Readout
- ✓ Field cage
- ✓ Cockcroft-Walton
- ✓ Gas Line



ELCC(Electroluminescence Light Collection Cell)

- 電子をセルに引き込んでEL → エネルギー測定+飛跡検出
- 低い位置依存性
- 堅牢構造 & ユニット化 → 容易に大型化可能



ELCC optimization

- ELゲインの電離電子位置に対する依存性をシミュレーションでチェック
 - 位置依存性があるとエネルギー分解能が悪化
 - 電場計算(gmsh + elmer) → トラック生成(garfield++)
 - → EL光生成・反射(手製MC)



ELCC optimization

- 穴径・ピッチなどジオメトリをスキャン
 - → Geant4で作った30 keVのXe特性X線イベントに対する分解能で最適化

Simulated energy resolution for 30keV e-



ELCC unit



- セルのサイズはシミュレーションで 最適化
- 7 x 8 ch for 1 unit
- 3 units \rightarrow 12 units \rightarrow 27 units

• PTFEを挟む電場は 3 kV/cm/bar → 放電対策が必要

(next talk)

<u>Readout</u>





- 各ELCCユニットを1つのFPCで読み出し
 フィードスルーを通してチェンバー外の 読み出しボードへ
 → 簡単配線・省スペース
- 一つのELCCユニットが1枚のボードに 対応



Front end board

- MPPC波形取得用フロントエンドボード
- ✓ 1 10⁵ photon/µs を1枚でカバー

VDAC1

77777

DAC1(~1V

virtual short

MPPC

共涌 HV

(~60V)

- 2種類のADC (high: dark current / low: EL signal)
- 1 p.e. 分離も, 大光量までの線型性もOK
- ✓ MPPCのバイアス電圧を個々に調整(56個)
 - EL信号が長いのでACカップリングだとダメ

R_o'

R_n'

₩

0 [V]

- オペアンプのバーチャルショートを使用

virtual shor

VDAC1

R

Rn







DAC2(~1V)

and VDAC2=0)

(When $R_n/R_n'=R_p/R_p'$







- ・ドリフト領域・EL領域 電場 → エネルギー分解能 → (再結合 → , EL-gain →)
- →ドリフト電場: 0.1 kV/cm/bar, EL電場: 3 kV/cm/bar
- プロトタイプではEL領域12 kV+ドリフト領域40 kV= 52 kV
 ⇒圧力容器内に直接導入すると導入口で放電



→ コッククロフト-ウォルトン(CW)回路により 容器内で昇圧



CW回路: 入力振幅*U* に対して理想的には*N* 段で2*NU* の直流を出力 実際には負荷抵抗や寄生容量のせいで電圧降下





- 低アウトガス素材 ✔ ポリイミドベースFPC, 真空用ハンダ
 - 出力電圧降下は抵抗による電荷流出がメイン
 →入力周波数を上げると改善





 コンデンサの振動電位由来のノイズ をチェック
 → MPPCのダークカレントに比べて

negligible

 今後 xenon TPC としての初動作を 目指す

.9/12/06 ブ媒質TPC合同研究会 |光キャンパス



Gas Line





- 循環 + 純化
 - モレキュラーシーブ: N2以外(O2, H2O, CO2) - ゲッター $: N_2$
- ガス純度モニター
 - 露点計

- : DAQ中常時モニター(水分のみ) 循環純化~3日で~0.1 ppm達成
- RGA (next talk):Xe導入前後

Recent result

<u>Measurement</u>

- Xe: 4.1 bar
- circulation: 10 NL/min \leftarrow 一周1h10m
- source: ²²Na

511 keV γ でのエネルギー分解能評価



Correction



Result 481 keV, 511 keVを gaussian + linearでフィットして分解能評価



PMTによるz再構成が入っていないので目標分解能には達していない すでにPMTを含めたデータを取得済みで解析中!!

<u>Summary</u>

- 高圧XeガスTPCによる0vββ探索実験AXEL
- Q値でのエネルギー分解能評価・大型化のノウハウ獲得のため 180 L試作機を開発中
- ELCC, 読み出し系, フィールドケージ, CW回路, ガス系統など 検出器の要素はほぼ完成
- ²²Naを使って分解能評価
- 511 keVのピークははっきりと見えた!!

